

別記様式(第7条関係)

会 議 録

- 1 会議の名称 富士川町健康づくり推進協議会委員の委嘱式及び協議会
- 2 会議日時 令和3年6月25日(金) 午後7時30分から
- 3 開催場所 保健福祉支援センター
- 4 出席者数 (1) 委員 9名(欠席者2名)
(2) 事務局 7名
- 5 議題 令和2年度 富士川町自殺対策推進計画進捗状況について
令和3年度 富士川町健康増進計画(単年計画)について
- 6 審議会内容
 - (1) 開会
 - (2) 委員委嘱
 - (3) 町長あいさつ
 - (4) 自己紹介
 - (5) 役員選出
 - (6) 会長あいさつ
 - (7) 議事
 - ① 令和2年度 富士川町自殺対策推進計画進捗状況について
 - ② 令和3年度 富士川町健康増進計画(単年計画)について
 - ③ その他
 - (8) 閉会
- 7 発言の内容
 - ① 令和2年度 富士川町自殺対策推進計画進捗状況について

委員 富士川町の自殺者数は年間でどのくらいか。

事務局 例年 3～4 名くらい。

委員 年齢的には。

事務局 働き盛りの方からお年寄りの方、若い方もおり、年齢にはばらつきがある。人数も 3 名のときもあれば 5 名を超えることもあり、毎年 10 名いかない程度を推移している。

委員 昨年（新型コロナウイルスの影響により）、特別自殺者数が増えたということはないか？

事務局 特にない。

② 令和 3 年度 富士川町健康増進計画（単年計画）について

委員 民生委員の活動について、合併後、個人情報の扱いが厳しくなったこともあり、直接家庭を訪問しての情報収集や指導が非常に難しくなった。合併前と比べて、合併後は民生委員の活動が活発でなくなったと感じるがどうか。また、民生委員の活動報告の内容を収集すれば、住民の健康状況がより詳しく分かると思うがそのあたりはどうか。

事務局 民生委員の活動自体は合併前も合併後も変わらない。しかし、地域住民の受入れや、世代が変わるにつれて個人の家庭に入りづらい、といった声は聞いている。それぞれが住んでいる地域の範囲で民生委員が選ばれており、合併により活動が変わるということはないと思うが、民生委員会や担当等に情報を共有して現在の活動に反映していきたい。

委員 資料内で「呼吸器系の疾患」が合計死亡数一位とあるが、具体的取組の方向性のなかに呼吸器系の疾患の項目がない。インフルエンザや肺炎球菌の予防接種を受けるとか、免疫機能を向上させるとか、そういったことの周知を項目として入れるとよいのではないか。

事務局 呼吸器系の疾患には肺炎、特に高齢者の肺炎等が多く含まれていて、合計死亡数一位につながっているという印象を受けている。いただいた意見を参考にして改善していけたらと思う。

会 長 在宅酸素の方の人数はつかんでいるか。

事務局 すぐには人数を出せないが、(人数について) 台帳で管理はしている。

会 長 人数の増減については。

事務局 同じく、台帳で管理はしているので、把握はしている。

会 長 直接死因の第一位については統計を取っているということによいか。

事務局 リストを作成して管理をし、統計を取っている。

委 員 循環器の具体的取組の中に LDL コレステロール高値者の取組とある。
LDL は生活習慣をはじめ色々なことが関係してくるので、数値が高い方にどんな傾向があるのか、主にどのようなことが原因となっているかが分かるとよいと思う。また、健康づくりをしていくためには庁内体制が重要であり、より広く連携を取ることが必要になってくると思うが、その辺りはどうか？ 庁内体制と LDL の背景的なものが分かれば教えていただきたい。

事務局 LDL、高血圧、肥満が毎年健診結果で指摘される項目の割合の上位を占めている。動物性脂肪の摂りすぎから肥満になり、LDL コレステロールが上がり、というようなことが大きく影響しているという認識である。

委 員 その辺りの傾向をもう少し掘り下げてみて、各課の担当と話し合いをすとか、そういった健康づくりの体制がこれから特に必要になると思う。